



「ユニバーサル都市・福岡賞」を受賞

ユニバーサル都市・福岡賞（みんながやさしい部門）とは、福岡市が今年度設立した賞で、「ユニバーサル都市・福岡」の考え方を広く市民の皆様にお伝えするために、ユニバーサルデザインの考え方に基づく優れた取組で継続性のある活動を行っている個人や団体などを表彰する制度です。

《園芸福祉ふくおかネット 代表 山崎 博子さん》

園芸福祉ふくおかネットは10月27日福岡市役所講堂での表彰式で「みんながやさしい」部門で優秀賞を高島宗一郎福岡市長より頂きました。

今回の私たちの受賞選考の理由は

- 園芸を通して障がい者や高齢者など多様な人々が一緒に楽しく取り組むことができる。
- 多様な人々を対象とした園芸活動を行っている団体は他になく、多様な人々の自立と社会参加に寄与している。

というもので、10年間にわたる私たちの活動が高く評価され、とてもうれしく思います。

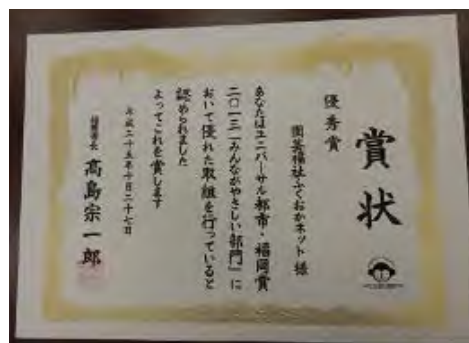
園芸福祉ふくおかネットは、2005年に全国都市緑化フェアの会場となったアイランドシティ中央公園内にある「園芸福祉の庭」で、フェア期間中1,000名以上の来場者にこけ玉づくりを体験していただきました。言葉の通じない外国の方に対しては身振り手振りで作り方を伝え、ろうあ者の方へは手話の出来る会員が対応しました。

園内は、障がいのある人も、無い人も一緒に楽しめる「五感の庭」をコンセプトに、香りや触感を楽しむハーブなどの植栽を行ない、「車イス利用者も楽しめる花壇」、「目の不自由な方でも楽しめる花壇」、「子ども達も楽しめる花壇」、「ストレス解消の花壇」、「高齢者も楽しめる花壇」など、花壇ごとにテーマを決め、四季を通して楽しめるよう継続的に管理をしてきました。

また、児童を対象に花育活動、弱視の方とのこけ玉づくり、特別支援学校での外部講師活動、高齢者施設に入所されている方のケアの花植え作業など、初めての経験に戸惑いながらも最善の方法を捜し求め、実践経験から学習を重ね、いつの時も、思いやりの心を忘れずに多様な人々が一緒に楽しめる園芸福祉活動を続けてきました。

福岡市では“みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」”をまちづくりの基本的な考え方として、ハード面での整備だけでなく、思いやりの心を持って助け合えるようにするため、ソフト面での取り組みも進められています。

「ユニバーサル都市・福岡賞」にご推薦頂きました公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会に感謝いたしますとともに園芸福祉ふくおかネットは、今回の受賞を糧にこれからも園芸福祉活動を地道に広げて行きたいと思っております。



目次

- ・「ユニバーサル都市・福岡賞」を受賞 1
- ・グリーンハート2013 緑の表彰式 2
- ・グリーンハート2013 コンテナガーデン コンテスト入賞作品 3
- ・グリーンハート2013 ウエルカムガーデン 緑のコーディネーター体験講座 4
- ・緑のコーディネーターによる体験講座 5
 - ・樹木観察会
- ・緑のコーディネーターによる体験講座 6
 - ・多肉植物の寄せ植え
 - ・フラワーアレンジメントとフォトカード
- ・花と緑のまちづくり賞 受賞地を巡るバスツアー 7
- ・緑のコーディネーター体験講座の実施報告をまちづくり協会HPに掲載 8
- ・福岡市植物園からのお知らせ

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 11-4424
FAX 7 33-5590
（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anju.t@midorimachi.jp
TEL 8 22-5832
FAX 8 22-5848

グリップキャンペーン2013 ひろげよう 育てよう みどりの都市 ～ご協力ありがとうございました～

10月19日・20日に天神中央公園において、グリップキャンペーン2013のメインイベント「ひろげよう 育てよう みどりの都市」を開催いたしました。

今年は、緑の活動団体「みどりちかまる」によるウエルカムガーデンやコンテナガーデンコンテストの作品が、会場入り口を彩り、2日間で約11,000名の方にご来場いただきました。さわやかな秋空の下、緑あふれる空間で、緑とふれあい花と親しむイベントを楽しんでいただきました。



グリップキャンペーン2013 『緑の表彰式』

10月19日（土）グリップキャンペーン2013において、緑の活動団体が表彰されました。
表彰された団体の皆さま ～おめでとうございます～

【花と緑に関する市長表彰】

都市緑化及び都市公園美化運動の一環として、都市緑化及び都市公園の保全緑化の活動等において、特に著しい功績のあった団体又は個人を表彰し、市長より感謝状を贈呈するものです。

『花と緑のまちづくり地域活動功労者』部門

- ◆飯倉中央花ボランティア（早良区飯倉公園）
- ◆医療法人社団正樹会 佐田整形外科病院（城南区神松寺片江川沿い街路花壇）
- ◆九大病院・馬出フラワーボランティア（九州大学病院と東区馬出地域）
- ◆クリスタージュ自治会（フラワー担当）（早良区百道浜4丁目）
- ◆公益社団法人 福岡県宅地建物取引業協会南部支部（西鉄大牟田線大橋駅西口広場）
- ◆菰池公園さくら会（南区菰池公園および病院下）
- ◆たんぽぽの会（博多区堅粕1丁目～3丁目 1棟～9棟団地周辺）
- ◆野多目5丁目園芸クラブ（南区野多目西公園、その他）
- ◆のみ緑化活動サークル（南区野間地区内）
- ◆ハイツ室見園芸サークル（早良区南庄4丁目 ハイツ室見敷地内花壇）
- ◆花そうかい（博多区立花寺1丁目 立花寺種苗育成施設）
- ◆福岡天神リパティライオンズクラブ（中央区天神1丁目 水鏡天満宮前）
- ◆室見校区男女共同参画協議会（早良区室見4丁目 室見交番前）
- ◆姪の浜1丁目4区町内会たのしか～倶楽部（姪浜一小田部線花壇）



【花と緑のまちづくり推進功労者表彰】福岡市緑のまちづくり協会理事長表彰

市民の緑化意識の高揚を図り、花と緑にうるおいのある美しいまちづくりを推進するため、花と緑のまちづくりに顕著な功績があった団体又は個人に対し、その功績をたたえ、理事長より表彰を行うものです。

『緑の活動支援事業助成団体』部門

- ◆ふくおか花と緑の応援団（南区九州がんセンター内・憩い通り）



「コンテナガーデンコンテスト」入賞作品介绍

コンテナガーデンコンテストには、緑のコーディネーターや緑の活動団体の皆さまをはじめ、市民の方々から49作品の出展をいただきました。

どの作品も素晴らしく審査も難航しましたが、以下の6作品が入賞し、20日にグリップキャンペーンの会場で表彰式が行われました。

【大賞】



【万華鏡】
本田 敦子

【優秀賞】



【秋の彩り】
花田 尚子



【Autumn】
小島 恵美

【奨励賞】

本日はこのような素晴らしい賞をいただきありがとうございました。

今回この賞をいただいて、好きな事に集中して取り組める幸せを、つくづく実感いたしました。

これを励みにますます頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【心和む】
黒瀬 恵子



【秋、装うーようこそ天神へー】
田中 美智子



【庭の片隅から広がる秋】
山口 綾

グリップキャンペーン2013 ウエルカムガーデンに出展しました

《みどりちかまる 構成員一同》

グリップキャンペーンの事業の一つとして企画された、ウエルカムガーデン作庭コンペへの参加を8月の「みどりちかまる」定例会で決定しました。

テーマは「秋草の宴」、キャンペーンの実施時期にふさわしく、また市民を迎えるに「おもてなし」の気持ちを表す言葉を綴りましたが、秋のわびしさを象徴する朽葉色と来訪者を歓迎する「宴」の華やかさの兼ね合いをどのように表現するのかに苦労しました。

具体的には①自然を感じるような、②秋の花野の色あいを前面に出し、華やかさと寂しさを、③秋に特に美しいグラス類で秋風を、表現する事にしました。力作揃いの7つのデザインの中から審査を経て選ばれ嬉しかったですが、責任も重大だと思いました。

採用されてからの施工の段階では材料調達の苦労が待っていました。幸いにも、デザインを担当した石井さんの東奔西走のご苦労で、キャンペーン前日午後に紅朽葉色の草花を始め、秋を代表するススキ等、たくさんの材料が届き、12名の仲間がワイワイ賑やかに、日頃培った腕を活かして、あっという間に心を込めたウエルカムガーデンが出来上がりました。

期間中は市民の皆様喜んで頂き、また、市長から感謝状も頂き、造った私達も責任が果たせて、大変嬉しく、参加で来てよかったと思いました。

今回の事で、「みどりちかまる」が地下から秋の爽やかな日差しの中に躍り出たような気分になり、これからも地道な活動を継続して行こうと決意を新たにしました。



グリップキャンペーン2013 「緑のコーディネーター体験講座」

今年の「緑のコーディネーター体験講座」は、サブ会場である市役所1階ロビーで開催しました。市役所西側広場で同時開催された「環境フェスティバル」との共同ワークショップも行い、多くの皆さまに緑とふれあっていただきました。また、受講された皆さまから都市緑化基金に、53,520円の寄付をいただきました。



【ハーブの寄せ植え】10/19
担当：竹下順子さん 蘭牟田了子さん



【こけ玉】10/19
担当：二俣はるみさん 坂口妙子さん



【エコ鉢の寄せ植え】10/19
担当：魚谷君子さん 砥上久美子さん



【多肉植物の寄せ植え】10/20
担当：西村愛子さん 渡辺しおみさん



【秋色リース】10/20
担当：折井由記子さん 西 淳子さん



【エコ鉢の寄せ植え】10/20
担当：金澤美恵子さん 諸隈アサ子さん

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■樹木観察会

《緑のコーディネーター 堀 康典さん》

【日時】10月26日(土)10:00~12:00

【場所】舞鶴公園

【講師】堀 康典 桃井 誠

今回の樹木観察会の企画の発端は確か1年ほど遡るのではと記憶しています。

緑のコーディネーターによる体験講座は室内での催しは多いのですが、野外での催しが全くないのでやってみませんかと西区の『かなたけの里公園』で開催されたコーディネーター研修の席で声をかけて戴いたのが始まりです。

当時の私はコーディネーターになったものごとくに活動をしているわけではなく、何をしようかと考え始めていた時期にあたります。ですので渡りに船という感じでしたが、まず最初にすべきことは共に運営をしていただくコーディネーターを見つけることでした。

私がコーディネーター養成講座を受けた際の同期生にあたってみたり、2月に『あいれふ』で行なわれた研修で何枚かいただいた名刺をめくりながらどうしようかと考えていたのですが、コーディネーターの桃井誠さんに快諾をいただきました。

最初の打ち合わせは城南市民センターのロビーでした。とても優しい口調で、「隣に公園があるのでしょ。あそこはクヌギなんかがあって子ども達を相手にするにはとてもいい場所なんですよ」なんて。

これで観察会を実施できると確信することが出来ました。6月12日のことでした。

ところが今年の夏はご存知のとおり従来の猛暑を超える暑さで、私が舞鶴公園の既設観察コースを歩いたのは7月14日の蒸せるような日で、蚊が



物凄かったのですがなぜか私は全く刺されず、今回お手伝いいただいた緑のコーディネーターの卵である有吉真由美さんは暑さにへばったうえに蚊の攻撃も受けとても大変だったようです。今更言って怒られそうですが、大変お疲れ様でした。

9月19日、舞鶴公園管理事務所でもちづくり協会とも打ち合わせを行い細かい準備に入りました。

10月26日の観察会前日まで台風の進路を心配していたのですが、当日はきれいに晴れ上がってトウカエデの紅葉やイチョウの黄葉も見ることができました。

マテバシイやアラカシの堅果(ドングリ)は年齢を問わず人気のようでしたし、スギ木立では聴診器を幹に当てて音を聴いてみる試みも楽しいものでした。

最後の樹はタラヨウでした。葉の裏を硬いものでこすってしばらくするとはっきりと痕が浮かんできます。

ふと見上げると数年前の日付のものや、さまざまな模様が描かれた葉がありました。

「知ってる人がいるんだー！」

参加者の皆さんの空気がより和やかなものになりました・・・。

参加された皆様からは過分の感想を戴きました。ありがとうございます。私の話はつたないものでしたので皆様はとても優しい方なんだと思います。

またどこかでお会いしましょう。



イチョウがきれいな松の木坂を上って
いざ出発



スギの木に聴診器をあててみました
何か聞こえたかな？



秋の日差しを感じながら園内を
ゆっくり巡ります

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■多肉植物の寄せ植え

《緑のコーディネーター 折井由記子さん》

【日 時】10月23日(水) 18:30~19:30

【場 所】福岡市役所1階ロビー

【講 師】折井由記子 林 雲探・西 淳子

今回は平日の夜間に天神(福岡市役所1階のロビー)での開催という事で、お勤め帰りの方など様々な年代の方に参加していただきました。

ブリキ製のアンティークな花器に、10種類以上の多肉植物を準備しました。どんな配置にしようか最初は悩みながら仮置きをされていましたが、いざ植え込みになると皆さん楽しそうに作業をされていました。

仕上げに白のサンドと手作りのアイアンピックをさして個性あふれる作品が完成しました。

最後に管理方法等プリントをもとに説明させていただきました。紅葉する多肉植物を多く入れていますので、ご自宅でも紅葉を楽しんでいただきたいと思います。



バランスを考えながら丁寧に植えていきます



最後にみんなの作品を見て回りました

■フラワーアレンジとフォトカード

【日 時】11月10日(日) 14:00~16:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所会議室

【講 師】西村愛子 石井康子・渡辺しおみ



今回の講座では、各自が選んだ色画用紙や布の上に花や花器、クリスマスの小物を配置して、美しく撮影することを教えていただきました。

狭い廊下がスタジオに変身。思い思いのセッティングをしてカメラ女子が撮影に没頭しました。

講師の指導の通り撮影すると、コンパクトのデジカメでも驚くほどの出来栄になり、参加者は大興奮。「プロが撮ったみたい」「それ、きれいね」と、他の参加者のセットしたのも撮り合って、楽しいひと時を過ごしました。これからの写真はワンランク上の出来栄が期待できそうです(!?)

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 中原由紀子



自画自賛の作品



こんな感じで撮りました



最後は額に入れてみんなの作品を見ました

花と緑のまちづくり賞受賞地を巡るバスツアー

《緑のコーディネーター 国松 記美江さん》

【日時】 11月6日（水）13:00~16:30
市政だよりや新聞で募集があり、抽選で選ばれた方々と、小型バス2台で市内5ヶ所を見学しました。

最初の「みぞえアートギャラリー」は以前より注目の場所。画廊、花屋さん、ワインセラーと大好きなものが入った建物が連なり、それが街中であって自然を感じさせる素敵な所です。離れがたく記念に思わず花を買ってしまいました。



みぞえアートギャラリー（中央区地行浜）

次に訪れた西区西の丘は、花や緑を植え育てることが条件で開発されたそうです。3軒の個人邸は、いずれも前庭に工夫がこらされ、見たこともない花や、育てにくい花が沢山植えられ、しかも高低差をつけたり、バラのアーチやチョットお茶するスペースがあり、ガレージもおしゃれに利用され、鉢や雑貨も楽しく「どこで見つけるんですか？」などと聞いてしまいました。

まだ隠れている花が有るのではないかと隅々まで見てしまいたくなります。



佐藤邸（西区西の丘）



矢野邸（西区西の丘）



江島邸（西区西の丘）

最後の「グランドビジョン」は、今年の猛暑のなか、天神で横を通るたびに大丈夫かと見ていましたが、見事に青々としていました。

とにかく思うのは、皆さまの熱意と努力、維持する事の難しさは、必ず報われるという事です。

植物は私たちに答えてくれます。このツアーは申込者が大変多かったそうですが、バスのお隣の席の方と「来年は当たらないかもしれないけど申し込みましょうね」と約束してお別れしました。



グランドビジョン（中央区天神2丁目）

『花と緑のまちづくり賞』とは

花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間の事例を表彰して、広く市民に紹介することによって都市緑化の普及啓発を図るものです。平成15年から毎年開催しており、今年で第11回となります。

魅力的な緑化空間の情報を広く収集するため、自薦他薦を問わず、気軽に応募できます。

今回のバスツアーは11月6日と13日の2回にわたり開催いたしました。どちらも天候に恵まれ、きれいな街並みを見学していただきました。

また、岡本先生、花栗先生、緑のコーディネーターの角正信さんにガイドを務めてもらい、地域性や植栽について説明してもらいました。

第12回花と緑のまちづくり賞は平成26年6月末まで受け付けています。皆様の応募をお待ちしています。

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

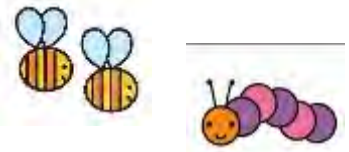
緑のコーディネーター体験講座の実施報告を 緑のまちづくり協会のホームページに掲載

市政だよりで募集しています「緑のコーディネーター体験講座」の報告はグリーンノートでもお知らせしていますが、緑のまちづくり協会のホームページでも紹介しています。

緑のまちづくり協会HP>イベント情報>体験講座の実施報告
をご覧ください。

担当していただいた緑のコーディネーターの検索もできます。

「舞鶴公園」「東平尾公園」の旬の情報、「緑のコーディネーター」の紹介、新着情報、イベント情報やスタッフブログ等も掲載していますので、ぜひご覧ください。



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは。福岡市植物園です。

福岡市植物園では11月上旬に「トックリキワタ」が開花しました。トックリキワタは南アメリカ中部原産のパンヤ科の落葉高木です。南アメリカ各地で街路樹として植栽されています。幹の部分が徳利のようにぼっこりしているので、この名前がついたそうで、その見た目が酔っぱらいのお腹に例えられて「酔っぱらいの木」とも呼ばれているそうです。福岡市植物園での開花も久しぶりであり、ご覧になれなかった方は、来年のこの時期にホームページで開花情報をご確認ください。

今年もそろそろ紅葉のシーズンとなり、植物園の紅葉も例年通り11月下旬に見ごろを迎えそうです。その他にも、園内に植えられているサザンカ（36品種）やツバキ（116品種）が11月下旬頃から品種により順次見頃を迎え始め、12月になるとソシンロウバイなども開花を始めます。ぜひご来園ください。

- ・お正月を飾るプチ盆栽づくり 12/14開催（×切12/2） 材料費2,500円
- ・冬の野鳥観察会 12/15開催（×切12/3）
- ・レモングラスでしめ縄作り 12/21開催（×切12/7） 材料費500円

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



昨年の紅葉樹園の様子



トックリキワタの花